

標識、ローマ字やめます 英語表記に統一

国土交通省は、ローマ字と英語の表記が入り交じっている道路案内標識を英語に統一するよう、全国の自治体などに要請する。外国人観光客にわかりやすくするために、まず札幌、草津など49の観光地で取り組む。すでに国会周辺で標識の変更を始めており、全国に広げることにした。

地名などを示す標識は日本語とアルファベットの両方で表記することが省令で決まっている。ただ、たとえば小学校を「Elem. School」とするか、「Shogakko」とするかは自治体などに委ねられており、外国人から「ローマ字表記はわかりづらい」と苦情が出ていた。

国交省は11日、新しい表記の基準を全国

■道路の案内標識はこう変わる

〇〇駅	Eki	→	Sta.
小学校	Shogakko	→	Elem. School
郵便局	Yubinkyoku	→	Post Office
〇〇通り	Dori	→	Ave.
県庁	Kencho	→	Pref. Office

(国交省が示した基準から抜粋)

の地方整備局に示した。地名など固有名詞はこれまで通りローマ字で書き、「学校」「駅」といった普通名詞は英語で表記するとしており、たとえば「神田駅西口」は「Kanda Sta. West」となる。年度内にも国が管理する道路から変更を始めるといふ。(木村聡史)